

WEB 学習会

講演「未来を拓け！北極海航路 ～ヤマル LNG プロジェクトの実績の紹介～」

開催日 : 7月19日(日) 13:00~15:00

講師 : 植木 孝太

日揮グローバル株式会社

オイル&ガス プロジェクトカンパニー

ヤマル LNG プロジェクト フリートマネージャー

定員 : 50名

参加費 : 正会員 1800円 (コロナ禍が続きますのでもうしばらくこの料金です)

通信会員 2500円

一般 3200円

申込締切 : 7月17日(金) 正午

エネルギーシリーズ第4弾として、最近注目されている北極海航路の学習会を開催いたします。

今回は、日揮グローバル株式会社の植木さんを講師にお招きいたします。植木さんは海運会社での航海士並びに海務監督の経験をもとに、プラント建設資材の輸送戦略構築と実行に携わっておられます。

日揮は過去に例のない北極海での LNG プラント建設プロジェクトに参加しましたが、北極海での気象・海象・海氷の特徴を、プラント資機材の輸送計画に取り入れることで、実現不可能といわれていたプロジェクトの早期完遂に大きく貢献しました。そのお話を語っていただきます。

またエネルギー関連の通訳をしている方々に事前質問をいただいております、それも踏まえて講義していただきます。北極海航路についての情報はまだ多くはありませんので、貴重な機会となることでしょう。

【講演の概要】

- ◆ 本学習会では、北極海航路の基礎的な情報の提供を軸に、同航路を活用して早期完遂した当社のヤマル LNG プロジェクトの極限輸送についても紹介する。
- ◆ 地球温暖化により北極圏の海氷の融解が進んでいることから、以前は閉ざされた海域であった北極海では、商業ベースでの船舶の航行が現実的になってきている。アジア～欧州間の海運航路においては、従来のスエズ運河経由のルートと比較して、北極海航路経由のルートの方が 40～50%輸送時間を短縮することができる。その経済的効果は、海運会社のみならず

らず荷主にとっても大きな魅力であり、サプライチェーン再構築のオプションとなり得る。2017年には、北極海航路を通航した貨物船が初めて日本の港に寄港したことにより、国内でも北極海航路への注目が高まってきている。

◆ 世界最大級の LNG 液化・出荷プラントを「世界の果て」と呼ばれる北極圏に位置するロシア・ヤマル半島に建設する。その極寒かつ最果ての地に巨大プラントを建設するため、我々は『モジュール工法』を採用した。『モジュール工法』とは、プラント構成機器をあらかじめ別の場所で組み立てて輸送し、建設現場での工事工程を最小化する工法である。最大重量が7000トンもある超大型モジュールを北極圏の建設現場までたどり着かせる手段はたったひとつ、「海氷」を制すること。当社をはじめとする Joint Venture コントラクターが、このチャレンジにどのように立ち向かい、プロジェクトを完遂に導いたのかを紹介する。

【講師 略歴】

2004 年 東京商船大学商船学部卒業。

海運会社にて航海士およびプラント輸送船の海務監督として 8 年間勤務後、2012 年 日揮株式会社（現：日揮グローバル株式会社）へ転職。

2013 年よりヤマル LNG プロジェクトのロジスティックス（モジュール輸送）担当。超大型モジュールをはじめとするプラント資機材を、北極海航路を活用して短期効率輸送を実現させる。

2018 年よりアフリカ・モザンビークの新規 LNG プロジェクトにおけるロジスティックスマネージャー。

【お申し込み方法】

下記の URL からチケット購入をお願いいたします。

ロシア語通訳協会ネットショップ

<https://aproffice.stores.jp/>

申込締切： 7月17日（金）正午

*このお店への会員登録も可能です（会員登録を行うと、次回から購入時のお客様情報入力が簡単になります）。

コンビニ決済（手数料 200 円）・PayPal（手数料なし）・楽天ペイ（手数料なし）での購入が可能です。入金後、登録アドレスにメールが届きチケット（PDF）のダウンロードができます。

そのチケットに、当日の ZOOM 接続先と資料ダウンロード用の URL が記載されています。

*もし入金後 30 分以上経過しても資料ダウンロード用メールが届かない場合は、事務局にメールでご連絡ください（平日 11:00-15:00 apr@rus-interpreters.jp）。

学習会担当 宇都宮

HP 担当 清水